

むささび

第36号

平成31年1月31日発行

JForest 北信州森林組合

〒383-0061 中野市大字壁田938-1

TEL:0269-38-0371 FAX:0269-23-5350

URL <http://www.jforest-kitashinshu.or.jp/>

E-mail musasabi@jforest-kitashinshu.or.jp



軽油積載用のタンクローリーが納車されました。冬季事業で除雪車への給油を行います。関連記事は3ページに。

JForest 北信州森林組合

文字サイズ変更 縮小 標準 拡大

0269-38-0371
〒383-0061 長野県中野市大字壁田938-1

ホーム 組合の概要 活動について 広報 お問い合わせ アクセス

北信州森林組合チャンネル

NEWS

- 2018.11 タンクローリー納車
- 2018.11 現場技術員健康診断等開催
- 2018.11 長野県消防団協力事業所知事表彰受賞
- 2018.10 国道沿いの花の植え替え
- 2018.10 むささび35号掲載
- 2018.09 コンプライアンス研修会開催
- 2018.08 リスクアセスメント講習会
- 2018.08 構柱ロープの研修会

組合ホームページもあります。ぜひ、ご覧ください！
<http://www.jforest-kitashinshu.or.jp/>
スマートフォン対応となっています。

主な内容

年頭のごあいさつ	2
消防団協力事業所知事表彰	3
タンクローリー購入	3
役員コンプライアンス研修会	4
リスクアセスメント講習会	4
チェーンソー取扱作業安全研修	5
ロープ高所作業特別教育	5
革新的技術開発・緊急展開事業	6
農林水産業みらい基金助成事業	6
地域山林の紹介⑫	7
組合員の除名について	8
森林組合への届出をお忘れなく	8
J Aながのビビット祭に出展	8

年頭のごあいさつ



北信州森林組合

代表理事組合長 中山 稿一



あけましておめでとうございます。

組合員の皆さんには、健やかに新年をお迎えのことと、お喜び申し上げます。

昨年は、国際的には米中貿易摩擦による不安材料の中で、輸出を中心に景気を上げてきた情勢であろうと思われますが、長期にわたる景気回復や林業情勢に大きな影響が出る状況にはなっていない中で、素材の動きは改善し木材の自給率は36%と伸びてきています。

CLT材も全国的に普及してきていますし、オリンピックまでは木材需要も伸びるものと思われますが、最近はとみにバイオマス発電所の建設が叫ばれておりますので、需要に木材が間に合うのだろうかとか、担い手不足などクリアしていかなければならないなど、問題が山積であり超えていかなければならない事が多々あります。取り分け、森林環境譲与税を有効活用した将来の森林管理においては、森林組合に期待することが大なるところであり、皆さんの要望に応じていきたいと思っています。自分で管理できない場合、誰に管理をお願いするか「個人の財産権を侵しかねないその判断は」基本的には個人の判断になります。組合としてはいつでも相談に乗れる体制をとっておりますので、相談いただければと思います。森林が本来持つ役割について、水源涵養、防災、自然環境等、生産と公共の福祉にどの程度資するのか議論を深めながら、真に適切な管理をしなければならないと思っております。

昨年は消防団協力事業所として長野県知事表彰を受けました。地域の皆さんと共に防災に取り組むことも含めて、有事の出動など16名の消防団員が活躍中であります。今後はGIS等による情報活用も期待されており、地域の皆さんのために協力は惜しまないところであります。

最後になりましたが、皆様にご多幸ありますことをご祈念申し上げ新年の挨拶といたします。

組合発展のため頑張ってまいります。

職 員 一 同	監 事	代 表 監 事	〃	〃	業 務 委 員	〃	〃	総 務 委 員	業 務 副 委 員 長	業 務 委 員 長	総 務 副 委 員 長	総 務 委 員 長	副 組 合 長 理 事	代 表 理 事 組 合 長
	高 坂	小 林	佐 藤	丸 山	片 塩	成 合	湯 本	小 淵	藤 澤	竹 内	平 田	清 水	石 川	中 山
	亀 美 雄	茂 幸	正 樹	隆 久	善 久	宣 孝	眞 司	喜 由	敏 孝	義 明	幸 男	侃 侃	幹 雄	稿 一

長野県消防団協力事業所知事表彰受賞

これまでの地道な活動が
評価されました。

十一月三日に駒ヶ根市の「アイパル」において長野県消防団協力事業所知事表彰の表彰式が行われ当組合も表彰されました。

長野県では、消防団協力事業所の社会的貢献を広く県民に紹介することにより、消防団の活動環境の整備を一層進め、地域防災力の向上を図ることを目的に『長野県消防団協力事業所知事表彰』を行っており、今年は県下で十二事業所が受賞しました。

当組合では、現在十六人の職員が消防団に加わっており、火災での消火活動や河川増水時の



アイパルで行われた表彰式 池田危機管理部部長から表彰されました。



滝沢利用事業室長・中山組合長・宮崎前山ノ内町消防団長
(木島平村消防団長)

監視活動などの消防団出動に対して、特別休暇制度を設けており、地域の消防活動に協力しています。

また、岳南広域消防本部と山林火災等における消防団活動の支援に関する協定を結んで、当組合が持つGPSやGISデータなどを活用して、山林火災での現場特定や被災量などの特定に協力しています。この他にも、長野県森林組合長会と長野県において『災害時等における協力に関する協定書』で、山地災害に関する情報提供や、倒木等の撤去及び木材の供給などの協力について協定を締結しています。そうしたこれまでの活動が評価されて、今回の受賞となりました。

タンクローリーを
購入しました。

十一月二十六日、タンクローリーが納車になりました。

七月、赤坂林産事業所に二万リットルの自家用給油所を設置しました。大量購入することで安価な売買契約をしていますので、冬季の除雪事業にも有効活用するため、タンクローリーを購入したものです。

志賀高原と斑尾の除雪基地以外は、ガソリンスタンドやタンクローリーの配送で給油を行っていましたが、冬季の軽油価格は割高になりますので、自前で給油を行うこととしました。これから大活躍すると思っています。



中古車ですが、たいへんきれいな車体です。

役員コンプライアンス研修会を開催



用語説明

4 M とは、Man：人間的要因、Machine：設備的要因、Media：作業的要因、Management：管理的要因
4つの責任とは、刑事上の責任、民事上の責任、行政上の責任、社会的責任

今年のテーマは労働安全衛生における役員の責任
九月十九日に役員のコンプライアンス研修会を開催しました。
今年は安全管理特別指導事業場に指定されたこともあり、労働安全衛生における「事業者（経営者）の責任について」と題して研修会を開催しました。
講師に新保労働安全コンサルタント事務所代表の新保修司氏を招いて、次について講義をいただきました。
○ 本当の原因は何処にあるのか。
○ 4 M 管理の考え方
○ 4 つの責任
最後に、先生から「労働者・家族の生活を、労働災害で不幸にしてはいけません。安全管理で人造り。災害ゼロから危険ゼロへ。」「安全管理に対する費用は、企業にとっての経費ではなく、投資である。」との指導をいただきました。

八月二十日に業務課職員・技能職員・協力事業体（二社）のリスクアセスメント講習会を開催しました。
講師には、今年の安全大会で講演いただいた、塚原キャリアコンサルタント事務所代表の塚原昭雄様にお願ひしました。
リスクアセスメントについては以前から実施してきていますが、内容がKY的になりがちで本来のリスクアセスメントの意味合いを成さないことが多く、安全教育上の課題となっていました。
特に林業では『法令違反行為』を行うことをリスクとする向きがあり、それを行わないことがリスクの低減対策といった、本来のリスクアセスメントが求めるものと違ったものになることが多いのが現状です。
今回はそういう意味で、KY活動とリスクアセスメントの違いを考えた、本来のリスクアセスメントとするため、グループワークによる役割演技的な要素を含めて行いました。そのため、グループ分けは、技能職員と業務課職員を配置し、リスクの低減対策に関しては現場経営を行う職員の判断も取り入れることとしました。
なかなか、当初目的の達成は難しいと思われましたが、その後のリスクアセスメントでは成果が見えてきたようです。



グループワークでそれぞれの職務から考えています。



リスクアセスメント講習会を開催しました。
役割演技的なグループワークで実施

チェーンソー取扱作業の安全研修が実施されました。

中野労働基準監督署の労働安全指導

九月十二日に長野労働局のチェーンソー取扱作業指導員の市川和歳氏が来られて、チェーンソー取扱作業の安全についての研修が行われました。これも安全管理特別指導事業場指定にともなう、中野労働基準監督署の指導によるものです。

現地では、安全意識を高めるための地道な活動として、①指差し呼称、②危険予知（KYT）（TBM）活動、③ヒヤリ・ハット活動、④安全衛生改善提案活動のほか、チェーンソーの整備について指導を受け、その後、伐倒作業後の現場で『伐倒作業の安全について』切り株や伐倒木を確認しながら指導を受けました。

受口の形状や、追口の位置、ツルの残し具合など重点的に指導を受け、参加者も真剣な面持ちで受講していました。



資料による安全指導。



切り株を見ながら、伐倒方法の指導を受けています。

ロープ高所作業（樹上作業） 特別教育が開催されました。

十一月九日に当組合と近くの山林において（二社）長野県林業普及協会主催で、ロープ高所作業（樹上作業）特別教育が開催されました。

ロープを使った高所作業については、労働安全衛生規則が改正され、その第三十六条に（三十六条には伐木等の作業が書かれています）新たに第四十項として『高さが二メートル以上の箇所であつて作業床を設けることが困難なところにおいて、昇降器具を用いて（安全帯とそのロープも入ります）、労働者が当該昇降器具により身体を保持しつつ行う作業に係る業務』が加わりました。建設関係では窓拭きとか法面作業などの特別教育は行われていますが、林業に関しての特別教育は、昨年六月に全国林業改良普及協会からテキストが発行されたため、下部組織である長野県林業普及協会で講習会が開催されています。

今年も、当組合からは五名が受講し、その他の事業体を含めて十五名が受講しました。アーボリストトレーニング研究所から講師に松岡さんら三名のトレーナーが来られて、学科四時間、実技三時間の講習が行われました。実技では、安全面を重視した基礎的なことを中心に教えていただきました。初めて知ることが多く、たいへん有意義な講習となったようです。

来年も開催される予定ですが、受講を希望される方がいましたら、事前に森林組合に連絡してください。当組合経由で申込み可能です。

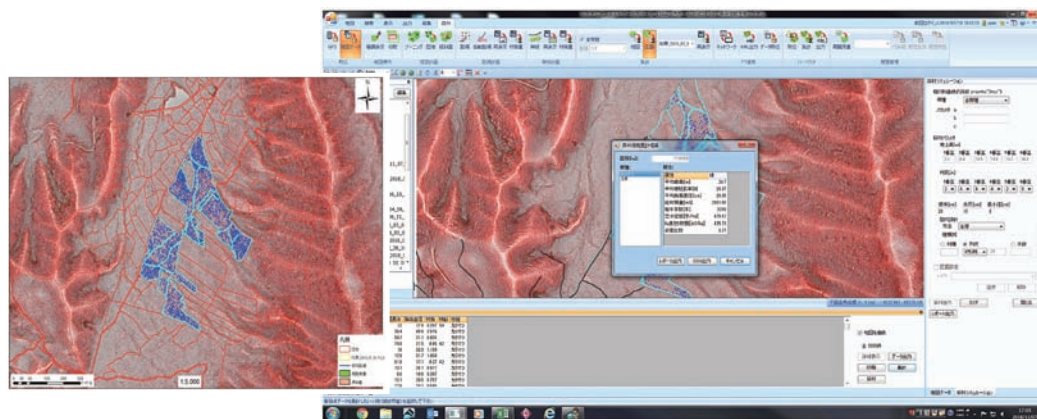


最初は悪戦苦闘しています。



講師の模範実技

革新的技術開発・緊急展開事業(地域戦略プログラム) 「レーザーセンシング情報を使用した 持続的なスマート精密林業技術の開発」



信州大学を代表機関とした産学官連携の研究開発事業は、二年目となりました。研究課題は引き続き林業におけるレーザーセンシング技術の先端研究ですが、より具体的な利活用に向けた実証の段階に入りました。今年度の取組みは、①収穫計画(採材シミュレーション)機能の実証 ②路網計画補助システムの実証となっています。

収穫計画(採材シミュレーション)

従来は資源量の抽出のみでしたが、単木レベルの採材予測の機能が加わり、詳細な計画を効率よく策定することが可能になりました。

～技術解説～ レーザーセンシングとは、専用機器を用いて増幅した電磁波の照反射から得られる情報により、様々な計測をすることを指します。近年話題になっている自動車の自動運転制御にも同様の技術が活用されています。林業においては、その技術により樹高、径級や詳細地形などを得ることで情報の精密化が可能となり、作業の省力化を図ることができます。

Supported by
農林水産業
みらい基金

農林水産業みらい基金助成事業

i フォレストリー

～林業生産性を向上させるICT超効率化森林施業システムの開発～

集出荷先	集出荷品名	集出荷数量	集出荷単価	集出荷総額	集出荷日	集出荷場所	集出荷担当者	集出荷連絡先	集出荷備考
238 集	国産材 (F420)	775	125 円	96 875 円	2018-10-04	長野県 長野市	田中 太郎	020-1234-5678	
238 集	国産材 (F420)	642	82 円	52 644 円	2018-10-05	長野県 長野市	田中 太郎	020-1234-5678	
238 集	国産材 (F420)	150	8 円	1 200 円	2018-10-06	長野県 長野市	田中 太郎	020-1234-5678	
238 集	国産材 (F420)	208	105 円	21 840 円	2018-10-07	長野県 長野市	田中 太郎	020-1234-5678	
238 集	国産材 (F420)	30	24 円	720 円	2018-10-08	長野県 長野市	田中 太郎	020-1234-5678	
238 集	国産材 (F420)	245	180 円	44 100 円	2018-10-09	長野県 長野市	田中 太郎	020-1234-5678	
238 集	国産材 (F420)	10	105 円	1 050 円	2018-10-10	長野県 長野市	田中 太郎	020-1234-5678	
238 集	国産材 (F420)	100	23 円	2 300 円	2018-10-11	長野県 長野市	田中 太郎	020-1234-5678	
238 集	国産材 (F420)	270	92 円	24 840 円	2018-10-12	長野県 長野市	田中 太郎	020-1234-5678	
238 集	国産材 (F420)	175	8 円	1 400 円	2018-10-13	長野県 長野市	田中 太郎	020-1234-5678	
238 集	国産材 (F420)	850	42 円	35 700 円	2018-10-14	長野県 長野市	田中 太郎	020-1234-5678	
238 集	国産材 (F420)	490	30 円	14 700 円	2018-10-15	長野県 長野市	田中 太郎	020-1234-5678	
238 集	国産材 (F420)	30	9 円	270 円	2018-10-16	長野県 長野市	田中 太郎	020-1234-5678	
238 集	国産材 (F420)	10	14 円	140 円	2018-10-17	長野県 長野市	田中 太郎	020-1234-5678	
238 集	国産材 (F420)	818	66 円	53 988 円	2018-10-18	長野県 長野市	田中 太郎	020-1234-5678	
238 集	国産材 (F420)	180	38 円	6 840 円	2018-10-19	長野県 長野市	田中 太郎	020-1234-5678	
238 集	国産材 (F420)	120	47 円	5 640 円	2018-10-20	長野県 長野市	田中 太郎	020-1234-5678	
238 集	国産材 (F420)	200	88 円	17 600 円	2018-10-21	長野県 長野市	田中 太郎	020-1234-5678	
238 集	国産材 (F420)	380	45 円	17 100 円	2018-10-22	長野県 長野市	田中 太郎	020-1234-5678	
238 集	国産材 (F420)	510	45 円	22 950 円	2018-10-23	長野県 長野市	田中 太郎	020-1234-5678	

木材集出荷情報共有システムの管理画面

インターネットブラウザで、関係者間の情報共有が可能になります。

二カ年事業の最終年を迎え、開発項目の主体である情報通信技術の活用を具体化する「木材集出荷情報共有システム」の稼働を始めました。このシステムを活用することで、木材生産情報の効率的な管理が進み、近隣の事業体との情報連携による販路確保や運送手配の最適化が可能となります。

地域山林の紹介⑫ 夜間瀬本郷生産森林組合 (山ノ内町)

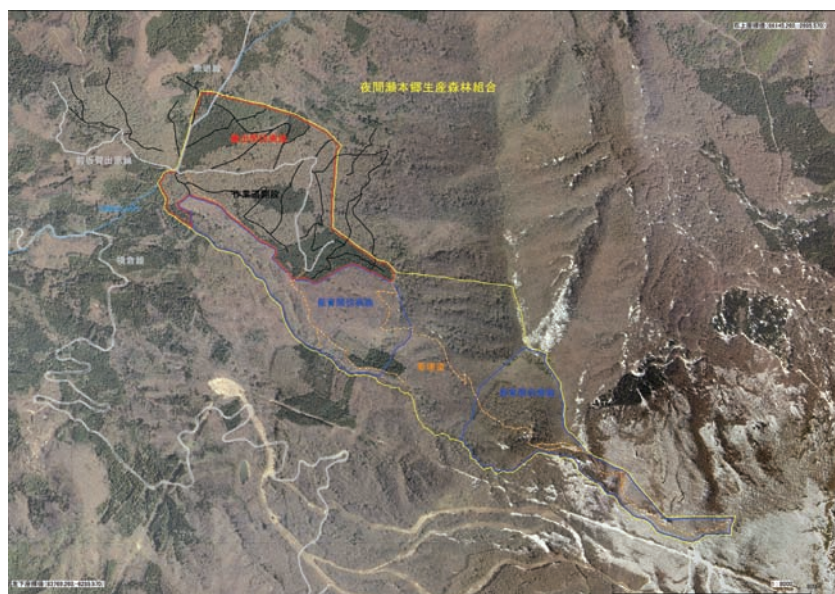
夜間瀬本郷生産森林組合の山林は山ノ内町北部の臂出原・タテ・姨懐地籍に位置し、乗廻地区から林道乗廻線を利用した場所になります。樹種構成はおよそスギ15ha、カラマツ31ha、ヒノキ2ha、広葉樹が52haの合計約100haからなる山林になります。



山林での活動



近年実施している主な活動は所有山林内の林道乗廻線および林道前坂臂出原線の破損箇所の点検作業や、補修作業を行っています。また、毎年恒例の現地境界見回りを実施しており、広大な山林を2つの班に分かれ、境界木や境界杭にペンキやテープを付けて所有山林の境界の見回り作業を行っています。



平成二十二年度に林業再生境界明確化事業を実施しました。境界線を測量して座標化したデータを森林GISによって管理、運営に活用しています。また、北信州森林組合と長期委託契約を結び、平成二十五年度から五力年の間伐施業計画（森林経営計画）を作成。周辺の個人有林、区有林等を含めた一体的な施業を実施し、森林作業道の開設および木材の搬出間伐を行いました。

現在までに除名対象となる人数

地区	賦課金未納期間	対象人数
中野	平成27年度から未納	2名
	平成28年度から所在不明	1名
飯山	平成27年度から未納	8名
	平成28年度から所在不明	2名
山ノ内	平成27年度から未納	4名
木島平	平成27年度から未納	4名
豊田	平成27年度から未納	3名
合計		24名

昨年引き続き、三カ年賦課金が未納となっている方と所在不明の方の除名手続きを進めています。

賦課金未納の方には、何度となく連絡をしておりますが、支払いがされることがなく、加えて組合員を継続することの意思確認もしております。

昨年度分賦課金まで三カ年の未納となっている方について、今後、定款に従い、除名等の手続きを行ってまいります。

なお、対象となる方で、組合員の継続意思のある方は総務課にご連絡ください。

所在不明組合員等の除名手続きについて

定款抜粋

(除名)

第14条 組合員が次の各号のいずれかに該当するときは、総会の議決を経てこれを除名することができる。この場合には、その組合員に対し総会の日の7日前までにその旨を通知し、総会において弁明する機会を与えなければならない。

- 1 引き続き5年以上この組合の事業を全く利用しなかったとき。
- 2 出資の払込み、賦課金の払込みその他組合に対する義務の履行を怠ったとき。
- 3 組合の事業を妨げる行為をしたとき。

十一月三日にJANAがのみゆき支所のビット祭に出展しました。平成二十六年から参加していきまして、毎年大特価商品を用意して参加しております。例年、大特価商品は完売していましたが、今年は若干売れ残りがでてしまいました。来年は完売できるような商品を検討したいと思っています。



いながのビット祭に出展しました。

森林組合への届出をお忘れなく!!

当組合では組合員から年間三百件もの届出があり、相続加入などスムーズな事務が行えております。これも組合員の皆様の御協力によるものと感謝いたしております。

ただ、一部では組合員台帳に記載してある事項の変更についての届出義務をご理解されていない方もあるようです。合併前は役場の中に組合事務所がありましたので、市町村と同様と思われる方もおられるようですが、役場で相続手続きなどをして、森林組合には何も届きませんので、森林組合への届出も別途お願いするものです。変更がありましたら、届出をお願いいたします。ご不明のことがありましたら、本所総務課が利用事業室にお問合せください。

人事異動

十二月十四日付

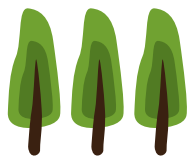
参事 田中 忠

一月一日付

総務課長代理 小林 和江

総務課総務係長 高橋 優

業務課業務係長 南都 寛



編集後記

今年度も3回の発行が計画どおりできました。長野労働局から安全管理特別指導事業場指定された関係で、労働安全関係の行事が大変多くなってしまいました。

新年度は、もっと多彩な記事の掲載を目指してまいりますので、よろしくお願いいたします。

本所

〒383-0061

中野市大字壁田938番地1
TEL 0269-38-0371(代)
FAX 0269-23-5350

利用事業室

〒389-2255

飯山市大字静間383番地14
TEL 0269-62-8111
FAX 0269-67-0120